公社だより

2018 No. 137

INDFX

●就任のご挨拶・・・・・・・ 2
● がん征圧月間······ 3
●検診車でも乳房超音波検査が できるようになりました・・・・・ 4
●島根県知事表敬訪問・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
●腫瘍マーカーって 何? ···································
●『平成30年度水道担当者研修会』を開催しました・・・・ 8
●小学校5年生の授業で環境学習を実施・・・・・・ 8
● 平成30年度中海宍道湖技術研修会を開催しました・・・
● ミネラルウォーターの成分規格が改正されました・・・
•Information············1



「石見銀山 羅漢橋」大田市

就任のご挨拶



理事長 森本紀彦

皆様方には、島根県環境保健公社の事業にご 理解、ご協力を賜り深く感謝申し上げます。就 任にあたり、一言ご挨拶を申し上げます。

はじめに、昨今報道されましたように、当公社においてあってはならない不祥事が発生し、 県民の皆様をはじめ、関係各位に多大なるご迷惑とご心配をおかけしたことをこの場を借りて深くお詫び申し上げます。今後二度とこのような事態が起きないよう、役職員一同が再発防止に向けて努力していく所存ですので、ご理解を賜りますようよろしくお願い致します。

さて、当公社は昭和48年2月に県民の健康増進と福祉の向上に寄与することを目的に設立され、平成24年4月には、公益法人制度改革に伴い「公益財団法人」に移行したところですが、私はこの移行時期に評議員として5年間、当公社の運営にかかわってまいりました。この度、前任の小村理事長の後を継いで理事長を拝命することとなり、重責に身の引き締まる思いがしております。

当公社では、職場の健康診断やがん検診など の健診部門と水質検査や食品検査などの環境部

門を二つの柱に事業を展開しておりますが、現 在の公社を取り巻く情勢を見ますと、県内の人 口減少など厳しい状況が続く中で、国の「がん 検診実施のための指針」の見直しや水道法の改 正(案)による水道事業の広域連携、さらに食品 衛生法の改正によるHACCPに沿った衛生管理 など、公社の事業に大きな影響があり対応が迫 られる制度改革が進められています。このよう な状況にあって、「県民の健康の増進と生活環 境の保全に寄与する」公社の社会的使命を引き 続き果たしていくためには、公社の役職員一人 ひとりがこれまで以上に責任感と広い視野を持 ち、社会情勢の変化や県民の皆様のニーズを踏 まえた事業活動に取り組んでいく必要があると 考えます。このためには、私も微力ながら公社 事業の円滑な運営に向け、努力・尽力していく 所存でございます。

最後になりますが、県民の皆様から早期に信頼回復を果たせるよう役職員一同が努力するとともに、どうか従前に引き続き今後とも皆様の一層のご指導ご支援賜りますようお願いし、就任の挨拶とさせていただきます。



9 AL MAREA E TO

胃がん・子宮頸がん・乳がん・大腸がん・肺がんは、何れも我が国における死亡の上位に位置しています。(乳がんは女性におけるがん死亡の上位、子宮頸がんは比較的多く、近年増加傾向にあります)

早期がんの段階で治療を受ければ、9割以上の方が治ると言われています。

がんの早期発見に大切なのは、症状が出たら検査を受けるのではなく、何も症状がないうちに、検診を受けることが重要です。"定期的に、"続けて、がん検診を受診しましょう。

今年の**全国統一がん征圧スローガン**は

「がん検診 未来の自分にできること」

島根県環境保健公社は公益財団法人日本対がん協会島根県支部として、"がん"に関する予防知識の普及啓発、がん征圧行事などを行っています。

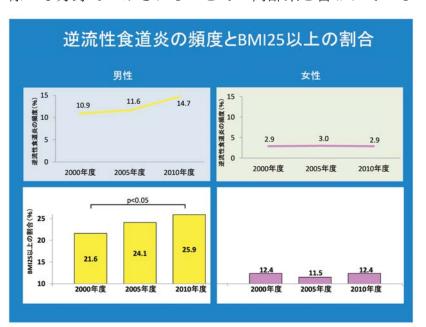
データ活用委員会をご存知ですか?

島根県環境保健公社では、県民の皆様の健康増進を目的として保有している健診に関するデータを分析し、行政施策また普及・啓発活動の資料として活用されるためのデータ提供を行っています。ビッグデータを活用し、様々な分野でいかされることで 高齢県と言われている

島根県を全国でトップクラスの 「住みやすい県」とし健康長寿を 目指していきましょう!

> たとえば… こんなデータも

*男性における逆流性食道炎の増加に 肥満者の増加が関与している。 女性では10年間で肥満者の増加が みられず、逆流性食道炎の増加もみ られない。



(公財) 島根県環境保健公社 総合健診センター 所長 足立経ー <日本内科学会 英文誌「Internal Medicine」より抜粋>

乳がん検診

検診車で部局超音放放査ができるように対象した

マンモグラフィ検査と の併用検診がお勧めです

今年度より乳房超音波検査が巡回検診車でも行えるようになりました。これまでのマンモグラフィ検査と合わせて超音波も同時に検診車で検査することができます。

マンモグラフィと超音波を同時に検査する併用検診の検査の流れを簡単に説明します。まず 女性のレントゲン技師によるマンモグラフィを撮影します。その後超音波を担当する技師が高 精細モニターでリアルタイムにマンモグラフィを読影し、その情報を元に超音波検査を行って いきます。超音波を担当する技師は日本乳がん検診精度管理中央機構が主催するマンモグラフィ 読影講習会と乳房超音波講習会のどちらも修了し、一定の成績を収めた女性技師が行っていま す。

利点として、超音波を担当する技師はマンモグラフィで気になるところがあれば、注意深く 検査し明らかな良性所見や正常乳腺と確認することができ、不要な精密検査を減らすことが出 来ます。さらに、超音波検査はマンモグラフィでは発見できない腫瘤(しこり)や変化を明ら かにすることが可能です。もちろんその中にはがんも含まれます。しかし欠点として良性所見 も多く見つかることで経過観察が必要な方が増えることがあります。また検査に時間がかかる、 費用が高いことがあります。そして、がんの指標である石灰化はマンモグラフィの方が優れて います。マンモグラフィと超音波にはそれぞれ利点と欠点がありますので、どちらかの検査を 受けていれば安心というわけではありません。マンモグラフィと合わせて超音波を行う併用検 診は、お互いの弱点をカバーし合っている理想の検診といえます。

現在日本人女性の12人に1人が生涯に乳がんになると言われ、がん死亡原因のトップとなっています。しかも年々増加傾向にあります。好発年齢は40~50歳がピークであり家庭や社会の中で活躍し重要な役割を果たす年齢層です。だからこそ検診を受けてください。

また月に1回の自己検診で、ご自分の乳房を観察し何か変化があれば乳腺外来など専門の医療機関を受診しましょう。早期に発見し治療を受ければ怖い病気ではありません。



複十字シール運動の意義及び目的をご理解頂き、島根県としても広く一般に結核や肺がん、 COPDを含む胸部疾患に対する知識の啓発をお願いするため、平成30年8月1日(水)に島根 県連合婦人会様(田儀セツ子会長)と共に島根県知事を表敬訪問しました。

結核は今なお国内の主要な感染症の一つであり、一般の方々への普及啓発活動が結核予防の第一歩であること、その活動を支えているのが複十字シール運動であることなどをお話ししました。







【複十字シール運動の趣旨】

多くの方々に結核予防への関心を深めていただくとともに、結核検診・検査・研究などに対する資金援助や活動支援を呼びかけているのが複十字シール運動です。

この複十字シール運動は、日本だけでなく世界共通の結核予防のための活動で、約80 カ国でそれぞれの国の結核予防会が活発に展開しています。

腫瘍マーカーって 何?

腫瘍マーカーとは、血液検査でがんの存在を推測する 検査です。腫瘍マーカーを定期的に受けていれば、その 値が上昇したときにがん発見の重要な手がかりになります。

総合健診センターでは、オプション検査として PSA、CEA、CA19-9、CA125の検査が可能です。

PSA

前立腺がんの時に高値となります。

PSA は効率よく前立腺がんを見つけることができますが、前立腺肥大症や前立腺の炎症などでも高値になることがあります。

前立腺がんは、前立腺肥大と違って、排尿障害症状(夜中に何度もトイレに起きる、尿の出が悪い、一回の尿量が少ない)がでにくいのが特徴です。

無症状でも検査を受けることが、早期発見につながります。

当センターでも、<mark>毎年のように</mark>人間ドックでの PSA 高値がきっかけ となり前立腺がんが見つかっています。

50 才以上の男性の方には特におすすめします。

CEA

大腸がん、胃がん、膵臓がん、胆道がんなどの 消化器がんで高値となります。そのほか肺がん、乳 がんなどでも高値となる場合があります。

また、年齢の高い方、喫煙者、糖尿病・腸炎・肝炎 に罹患している方では、高値となりやすいことがわかっています。 その場合、経過をみることが重要です。

CA19-9

膵臓がんで特に高値になりますが、胆のうがん、胆管がん、大腸がんなどの消化器系のがん、その他卵巣がんの場合も高値となります。 膵臓がんであってもすべての方が上昇するわけではないので、CEAとあわせて測定されることをおすすめします。

また、がん以外でも上昇することがありますので、画像検査など組み合わせで判断する必要があります。

膵臓が気になる方(飲酒の機会が多い、過去に膵炎をおこしたことがある、以前に腹部エコーなどで膵臓に異常を指摘されたなど)、糖尿病の方では特におすすめです。

CA125

卵巣がんで特に高値を示します。ほかには、 子宮がん、膵臓がん、胆のうがん、胃がんなどでも 高値を示します。

がん以外でも 卵巣のう腫、子宮内膜症、腹水を伴 うような腹膜炎、生理中でも値が高くなることがあります。

生理不順がある、月経困難症である(月経期間中に下腹部痛、腰痛、 頭痛等の症状がある。)不正性器出血があるような40才以上の女性 には特におすすめします。

> あ問い合わせは・・・ 総合健診センター TEL0852-32-5211 まて

「平成30年度水道担当者研修会」を開催しました

日時: ①5月29日(火) 13:30~16:00 ②6月21日(木) 9:00~11:00

場所:①環境保健公社・健診ホール、②隠岐の島町・池田浄水場

内容:「水道水質基準について」、「採水実習」

新任水道担当者の初任者研修と位置づけ、毎年開催しており、今年は公社と隠岐の島町において開催しました。

水質基準の項目説明、各項目の関連性や、採水不備が水質検査に及ぼす影響等を説明した後に、採水の方法についてDVDをご覧いただくとともに、給水栓管末において、実際の採水容器を用いて採水 実習を行いました。また、採水された水をどのように検査しているのか、施設見学を実施しました

(隠岐の島町では写真で説明)。両会場あわせて 30名以上のご参加をいただき、参加された方々 の水道水質管理への意気込みを感じました。

今後も要望に応じてさらに発展させた研修会 を実施していきたいと考えています。





小学校5年生の震襲で環境学習を実施

平成30年6月6日(水) 浜田市立三階小学校の5年生(39名)を対象とした理科の授業「魚の誕生~メダカは何を食べているのかな?~」を開催しました。

メダカ生息地の水を実際に顕微鏡で観察を行いました。子どもたちは、メダカの食べものであるプランクトンについて学習し、その種類と数の多さに、"まるで水族館みたいだ"と驚いていました。

今後も県下各地で環境学習を行います。 ご要望がございましたら、お問い合わせ下 さい。



平成30年度中海宍道湖技術研修会を開催しました

平成30年7月24日(火)に「サンラポーむらくも」にて、平成30年度中海宍道湖技術研修会を開催しました。今回は島根大学学術研究院環境システム科学系の山口 啓子 教授をお招きし、「汽水域

の環境と二枚貝の生存戦略」というテーマでご講演いただきました。

講演後は中海と宍道湖に生息する二枚貝と水質との関連性について活発なご議論を頂き、大変有意義な研修会となりました。また、この研修会は公社が主催し今年で7回目となりますが、今年度も官公庁をはじめとし、民間企業、

NPO法人の方々など幅広い方面からご参加いただきました。来年度以降も、調査・分析の技術力向上に向けた研修会を開催していきます。







ミネラルウォーターの成分規格が改正されました

平成30年7月13日に「食品、添加物等の規格基準(厚生労働省告示第370号)」が、以下のとおり改正されました。猶予期間として公布日より6ヶ月間は、従前の規格基準で運用可能とされています。

【ミネラルウォーターの規格基準(成分規格)】

改正後

殺菌または除菌あり 40項目 殺菌または除菌なし 15項目



従 前

39項目 14項目



改正内容

改正内容	項目名	基準値(単位mg/L)
新たに追加	アンチモン	0.005
	亜硝酸性窒素	0.04
基準値の改正	ヒ素	0.01 (旧基準:0.05)
	マンガン	0.4 (旧基準:2)
	ホウ素	5 (旧基準:ホウ酸として30)
削除	亜鉛	_

当団体では、すでに改正内容に対応した検査体制を構築しております。 ご依頼や改正内容につきましては、お気軽にお問い合わせ下さい。

Information

人間ドックのご第内

申込方法:事前に下記の連絡先にてご予約ください

実施 日:月曜日~金曜日、(金曜日は健診の日もありますのでお問合せ下さい)

(受付時間 8:00~8:45)

料 金:日帰り人間ドック

35,000円(税抜)

1泊2日人間ドック

62,000円(税抜)

当センターでは鼻からの胃カメラも実施しています。



公益財団法人島根県環境民種公社 お問い合わせは

内容

窓口

TEL·FAX

健康診断について

健診事業推進課

TEL0852-24-0038 FAX0852-55-4528

◆ 人間ドックについて

ドック事業推進課

TEL0852-32-5211 FAX0852-32-8585 フリーダイヤル 0120-81-5211

環境・食品検査について

環境事業推進課

TEL0852-24-0207 FAX0852-55-4525

上記以外について

総 務 課

TEL0852-24-0013 FAX0852-24-0122

営業時間 8:30~17:00 (土日・祝日は除く)

おまかせください 住みよい環境 あなたの健康

私ども公社は「予防医学活動を主軸として環境保健事業を推進し、島根県民の健康の増進と福祉の向上に寄与する」の設立趣旨に沿って各種の事業に取り組んでいます

ホームページにて最新の情報を掲載しております。 下記アドレスまでアクセスしてください。 http://www.kanhokou.or.jp/

> 発 行 平成30年9月1日 公益財団法人島根県環境保健公社 公社だより編集委員会 〒690-0012 島根県松江市古志原一丁目4番6号 Tel 0852-24-0013